

徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校 総括評価表

| 自 己 評 価 | | | | 学校関係者評価 | 次年度への課題と 今後の改善方策 | | |
|--|---|--|--|---|---------------------|-----------|--|
| 重点課題 | 重点目標 | 評価指標（と活動計画） | | 評 価 | 学校関係者の意見 | | |
| | | 評価指標 | | 評価指標の達成度 | 総合評価 | | |
| I 思考力や判断力を養うとともに、自主的・主体的な学習習慣を確立し、学力の向上・定着を図る。 | 《全校レベル》 生徒自身が考え判断し実践できることを目指し、また、意欲的に学習に取り組む習慣を確立できるような学習指導の工夫や授業改善に取り組む。 《下位組織レベル》 ①年間2回の相互参観授業の実施や教員研修会、授業評価を通じて、教員の授業力の向上を図る。 [全教員] ②週課題は、思考力の育成や自主的な学習活動に繋げるとともに、提出を徹底させる。 [看護科] ③自主的学習習慣を支援するため、課題学習の工夫・改善を図る。 [専攻科] ④生徒に学習の具体的な目標を持たせるため、各テストを計画的に実施し、事後の個別指導の充実を図る。 [教務課、各教科担任、HR担任] ⑤家庭学習を充実させるため、予習・復習を必要とする授業展開や指導方法を工夫する。 [全教員] | ①相互授業参観週間を年2回実施し、評価に基づいた授業改善を行う。 | | | (評定) | | |
| | | ②週課題の出題内容の充実を図り、テーマを設定した調べ学習を各学期1回以上設定する。 | | | | | |
| | | ③授業評価で「家庭学習(予習復習・課題)ができた」が70%以上 | | | (所見) | | |
| | | ④学年末成績平均が60点未満の生徒は、保護者を変えて次年度の学習への取り組みや、学校生活について面談を行う。 | | | | | |
| | | ⑤専攻科において、実習後の振り返りを行い、思考判断能力の向上が見られる。 | | | | | |
| | | | | 活動計画 | | 活動計画の実施状況 | |
| | | | | 自主的・主体的な学習の習慣化を図り、授業展開を工夫し、思考力の育成を図る。 | | | |
| | | | | ①授業形態を工夫し、説明・発問・グループワーク等形態に変化をもたせる。 ・授業に情報機器を積極的に活用する。 ・専門領域の外部講師を本年度も継続して招聘し、最新情報を取り入れる。 | | | |
| | | | | ②定期考査や模擬試験返却時、個人面談を行い個々に応じたアドバイスや指導を行う。 | | | |
| | | | | ③課題テストにおいて60点に満たない生徒は居残り学習を行い、学力の向上を図る。 | | | |